

5 社会科における学習問題にはどのようなものがあるのでしょうか？

<p>学習問題とは・・・</p> <p>社会的事象（教材）との出会いから生まれた児童の問題意識や追究意欲を継続させ、社会生活の様子についての理解を深め、単元の目標に迫る学習を進めるための学習の問題である。</p>	<p>学習問題の種類</p> <p>Aタイプ：どのような～？～は何だろう？→事実を追究 Bタイプ：どのように～？→事実や過程を追究 Cタイプ：なぜ～？→理由や因果関係を追究 Dタイプ：～はどちらがよいか？→選択の根拠を追究 Eタイプ：～どうすべきか？→自分の行動につなげる</p> <p>※教科書の学習問題を見てもわかるように、事実や過程を追究する学習問題は子どもにとっても調べやすい。</p>	<p>学習問題を設定するにあたって考えることは・・・</p> <p>①子どもの追究意欲を引き出すことができるか？ ②学習問題を追究していくと最後にはねらいが達成できるか？ ③教材・発問・活動を通して具体的な事実にもとづいた子どもの疑問によってつくられているか？ ④子どもなりの予想や学習計画を立てることができるか？ ⑤子どもの力で調べることができるか？ ⑥子どもが問題の答えを考えてまとめることができるか？</p>
---	---	---

<各学年の学習問題例の一覧（複数社の教科書から抜粋）>

3・4年（上・下）小単元の学習問題例	5年（上・下）小単元の学習問題例	6年（上・下）小単元の学習問題例
<p>※みんなで話し合ったり考えたりしたいこと→学習問題</p> <p>学習問題：わたしたちのまちには、どのようなところがあるのだろうか。 :わたしたちのまちは、場所によってどのようなちがいがあのだろうか。 学習問題：わたしたちの姫路市には、どのようなところがあり、どのようなよすなのだろうか。 :わたしたちの姫路市は、どのような市だといえるのだろうか。 学習問題：スーパーマーケットは、どのようにしてお客さんに来てもらえるようにしているのだろうか。 :スーパーマーケットのはたらきは、わたしたちの暮らしとどのようにかかわっているのだろうか。 学習問題：かまぼこ工場では、どのようにしてかまぼこをつくらしているのだろうか。 (れんこんは、どのようなところで、どのようにして作られているのだろうか。) :かまぼこ工場は、ほかの地いきて、どのようにつながっているのだろうか。 (れんこんは、どこへ、どのようにして運ばれていくのだろうか。) 学習問題：昔のくらしでは、どのような道具が使われていたのだろうか。 :くらしのよすは、どのようにうつつりかわってきたのだろうか。 学習問題：まちの祭りは、どのようにして受けつがれてきたのだろうか。 :「とちぎ秋まつり」以外の、まちのいろいろな祭りも、人々の願いによって支えられているのだろうか。</p>	<p>学習問題：日本は世界のどこにあり、国土の広がりはどうだろうか。 学習問題：日本の地形や気候には、どのような特色があるのだろうか。 学習問題：気候や地形に特色のある地域では、人々のくらしや産業にどのような工夫があるのだろうか。 学習問題：米づくりのさかんな地域では、人々がどのような工夫や努力をして、米を生産しているのだろうか。 学習問題：水産業がさかんな地域では、どのような工夫や努力をして水産物を消費者に届けているのだろうか。 学習問題：わたしたちが食料を安定して確保し続けるために、これからの食料生産をどのように進めていけばよいのだろうか。 学習問題：日本は工業生産を通じて、世界の国々とのようにつながっているのだろうか。 学習問題：日本の工業生産にはどのような特色があり、これからどのように進めていけばよいのだろうか。</p>	<p>学習問題：米作りが始まると、人々のくらしや世の中の様子は、どのように変わっていったのでしょうか。 学習問題：聖徳太子がめざした天皇中心の国づくりは、だれが、どのように受け継いでいったのでしょうか。 学習問題：貴族が栄えていたころ、どのような文化が生まれたのでしょうか。 学習問題：武士の登場によって世の中は、どのように変わり、武士は、どのような政治を行っていったのでしょうか。 学習問題：京都に幕府が置かれていたころの文化は、どのようなものだったのでしょうか。 学習問題：織田信長、豊臣秀吉、徳川家康は、どのように戦国の世を統一していったのでしょうか。 学習問題：徳川家光は、幕府の力を強め、確かなものにするために、どのような政治を行ったのでしょうか。 学習問題：平和で、安定した社会が続いた江戸時代の後半には、どのような新しい文化や学問が生まれたのでしょうか。 学習問題：明治維新では、どのような人々がどのような思いや願いで国のしくみや社会を変えていったのでしょうか。 学習問題：日本の立場は、世界の中で、どのように変わっていったのでしょうか。また、国民生活には、どのような変化が起こったのでしょうか。 学習問題：長く続いた戦争は、日本や外国にどのようなえきょうを与えたのでしょうか。 学習問題：戦争が終わってから、どのようなことがあり、日本は、どのように変わっていったのでしょうか。</p>
<p>学習問題：わたしたちの市のごみは、どのようにしりょうされているのだろうか。 :ごみをへらすために、どのようなくふうや取り組みがおこなわれているのだろうか。 学習問題：わたしたちの飲み水は、どこから、どのように送られているのだろうか。 :かけがえのない水をたいせつに使うには、どうしたらよのだろうか。 学習問題：消防しょでは、どのようにして火事を早く消したり、ふせいだりしているのだろうか。 :わたしたちは、どのようにして火事からくらしや命を守ればよのだろうか。 (わたしたちの地いきては、大きな地震にそなえて、どのような取り組みがおこなわれているのだろうか。) 学習問題：交通事故はなぜおきるのだろうか。交通事故がおきたとき、警察しょの人はどのような活動をするのだろうか。 :警察しょの人には交通事故をふせぐほかにも、仕事があるのかな。地いきての人との協力のようにも調べたい。 学習問題：浜口ごりょうは、どのようにして、ていぼうをつくらしたのだろうか。 学習問題：わたしたちの岡山県は、どのような特色をもった県なのだろうか。 学習問題：真庭市や備前市は、どのようなところなのだろうか。また、どのような産業がさかんなのだろうか。 学習問題：岡山県は、他の地域とどのようにつながっているのだろうか。</p>	<p>学習問題：多くの人々が利用する情報は、どのように伝えられ、わたしたちのくらしに、どのようなえきょうをあたえているのだろうか。 学習問題：情報ネットワークを利用することで、わたしたちのくらしは、どのように便利になっているのだろうか。 学習問題：わたしたちは、たくさんの情報を受け取ったり発信したりするときに、どのようなことに気をつけていけばよのだろうか。 学習問題：森林とわたしたちのくらしには、どのような結びつきがあるのだろうか。 学習問題：自然災害からくらしを守るために、どのような取り組みが行われているのだろうか。 学習問題：身のまわりの環境を守るために、人々はどのような取り組みをしているのだろうか。</p>	<p>学習問題：子育て支援の（災害にあった人々の）願いは、政治の働きによって、どのように実現されているのでしょうか。 学習問題：わたしたちの豊かなくらしを実現するために、日本国憲法は、どのような働きをしているのでしょうか。 学習問題：日本とつながりの深い国の人々は、どのような生活をしているのでしょうか。1か国を選んで調べ、発表しましょう。 学習問題：日本の人々は、世界の人々と協力して、どのような活動をしているのでしょうか。</p>

6 学習問題はどのようにつくるのでしょうか？

<p>資料から生まれた疑問を分類・整理をして学習問題をつくる</p> <p>4年の消防の学習で、火事の消火場面の様子のイラスト見て、気付いたことや疑問を発表させ、色分けして板書する。消防車や消火に関する人の到着時刻を表す資料を提示し、さらに生まれた疑問を加えて整理していくことを通して、どのような人たちが、どのように火事からくらしを守っているかを調べる学習問題をつくる。</p>
<p>2つの資料の比較から違いに疑問をもたせて学習問題をつくる</p> <p>5年の自然条件と人々のくらしで、東京と沖縄の家の特色や気候グラフを比較し、気候に合わせてくらしの工夫を調べる学習問題をつくる。 6年の歴史の学習で、貴族の寝殿造りの館と武士の館を比較し、なぜ武士の館は防御性が高いのか、武士の世の中はどのようになったのか調べる学習問題をつくる。</p>
<p>前後の変化に着目させて、その間の事を調べる学習問題をつくる</p> <p>6年生の歴史の学習で、江戸と明治の日本橋の様子を比較し、どのような変化があったのか、20年間にどのような出来事があったのか調べる学習問題をつくる。 5年生環境保全学習で、1960年頃と現在の北九州の様子を比較し、環境を守る取組が続けられていることについて調べる学習問題をつくる。</p>
<p>子どもの予想と異なる資料を提示して学習問題をつくる</p> <p>4年生のごみの学習で、東京都の平成8年までのごみ量のグラフを読み取らせ、人口とごみの量の増減の一致に気づかせる。次にその後の人口が増加したグラフを提示すると子どもは「人口が増えたからごみも増える」と予想する。そこで、ごみの量が減ったグラフを提示し、なぜごみが減ったのか、どのような取組をしたのかという学習問題をつくる。</p>
<p>体験や調査を通して生まれた疑問を生かして学習問題をつくる</p> <p>3年の昔の道具を調べる際、七輪でおもちを焼いて食べる体験をする。簡単と言っても実際には上手には焼けない。どうやって使うのだろうかという疑問が出てくる。昔の人は七輪をどのように使っていたのかおじいさんやおばあさんに聞くという学習問題につなげていく。</p>
<p>大きさや量など規模の大きさへの驚きから学習問題をつくる</p> <p>6年の聖武天皇と奈良の大仏を学習する場合、大仏の手や目などの身体の一部を実際に等身大の大きさに書いてその大きさを実感することで、このように大きな大仏をどうやってつくったのか（材料・技術・権力）という学習問題をつくっていく。</p>
<p>子どもの共感的な心情から問題意識をもたせ学習問題をつくる</p> <p>6年の歴史の学習で、ノルマントン号事件の拡大絵図を見て、イギリス船の船長や海に投げ出された人、事件を伝える新聞を読んだ人の言葉を吹き出しに書かせることで、ノルマントン号の被害者に対する感情が高まっていく。裁判の結果を伝え、どうして不平等な裁判になったのを調べ、不平等条約をどのように改正していったのかという学習問題をつくる。</p>